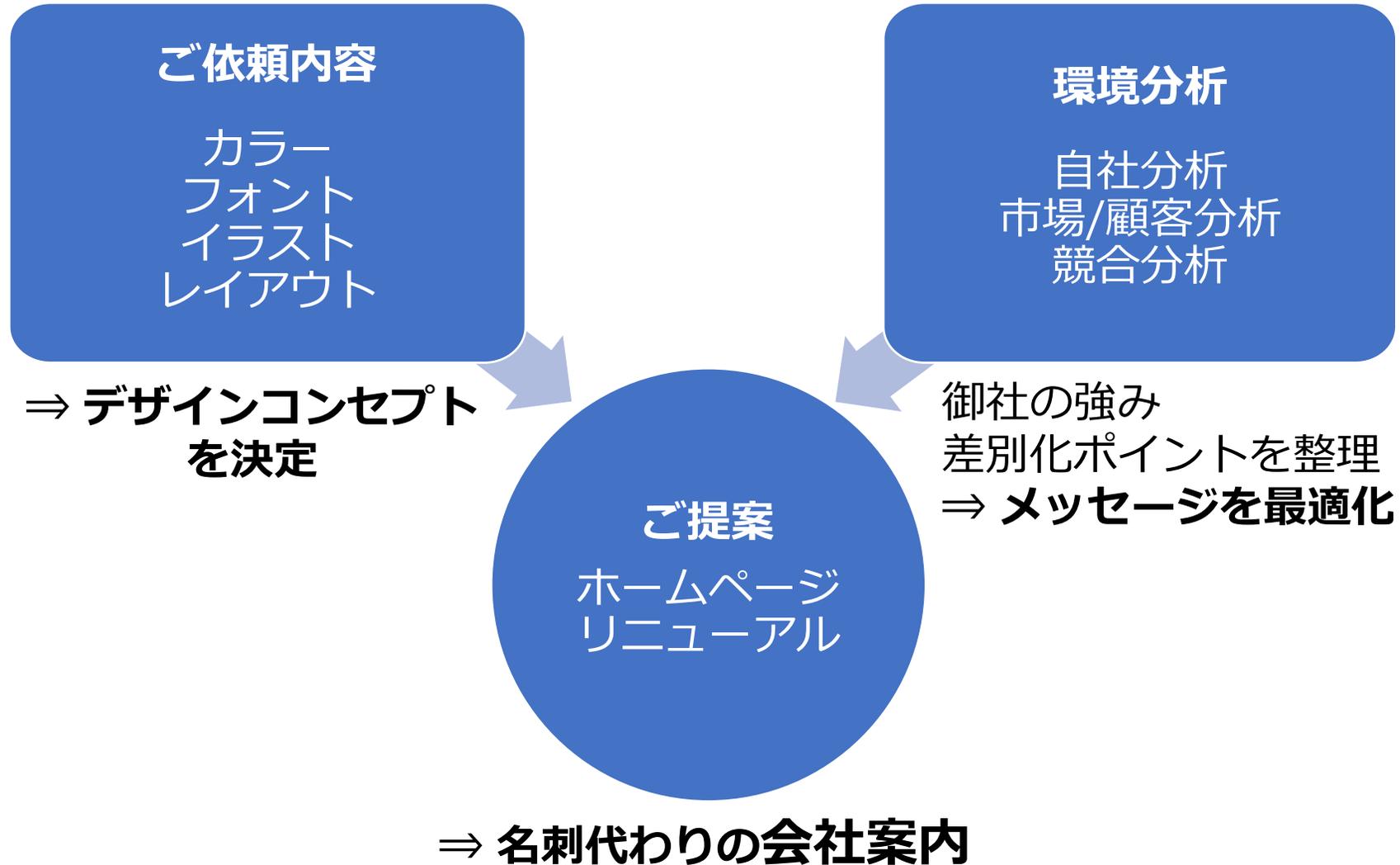


1. ホームページリニューアル 制作プロセス



2. デザインコンセプト

柔らかい青
補色の黄

サイトカラー



フォント

「Monomaniac One」

あんどれふれにゅあ Entrepreneur

アクトプレニユア 0123456789

シンプル
親しみやすい
ゴシック体

イラスト



優しくて
温かい

レイアウト

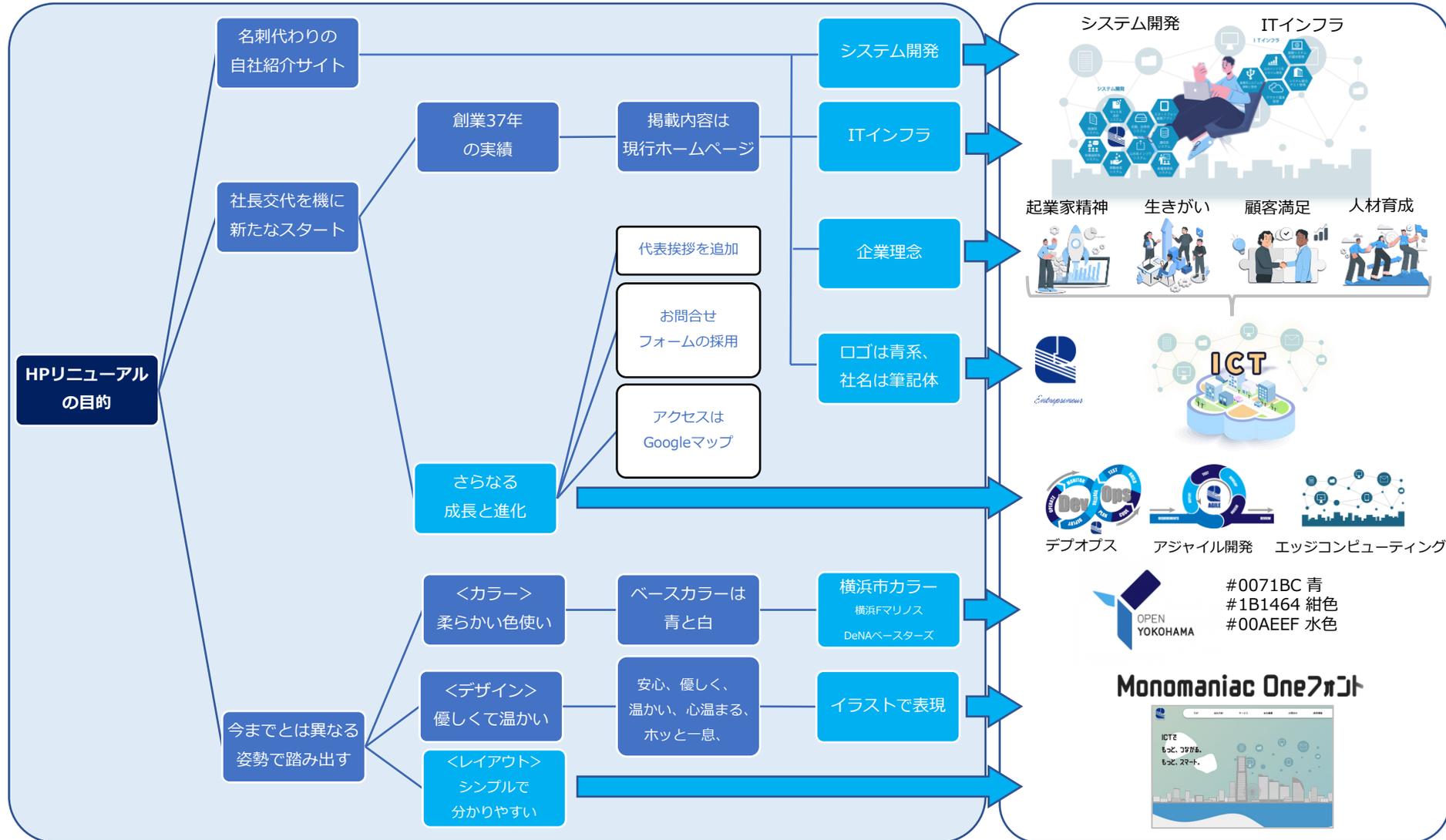


シンプル
伝わる

ご依頼内容からデザインコンセプトを決定

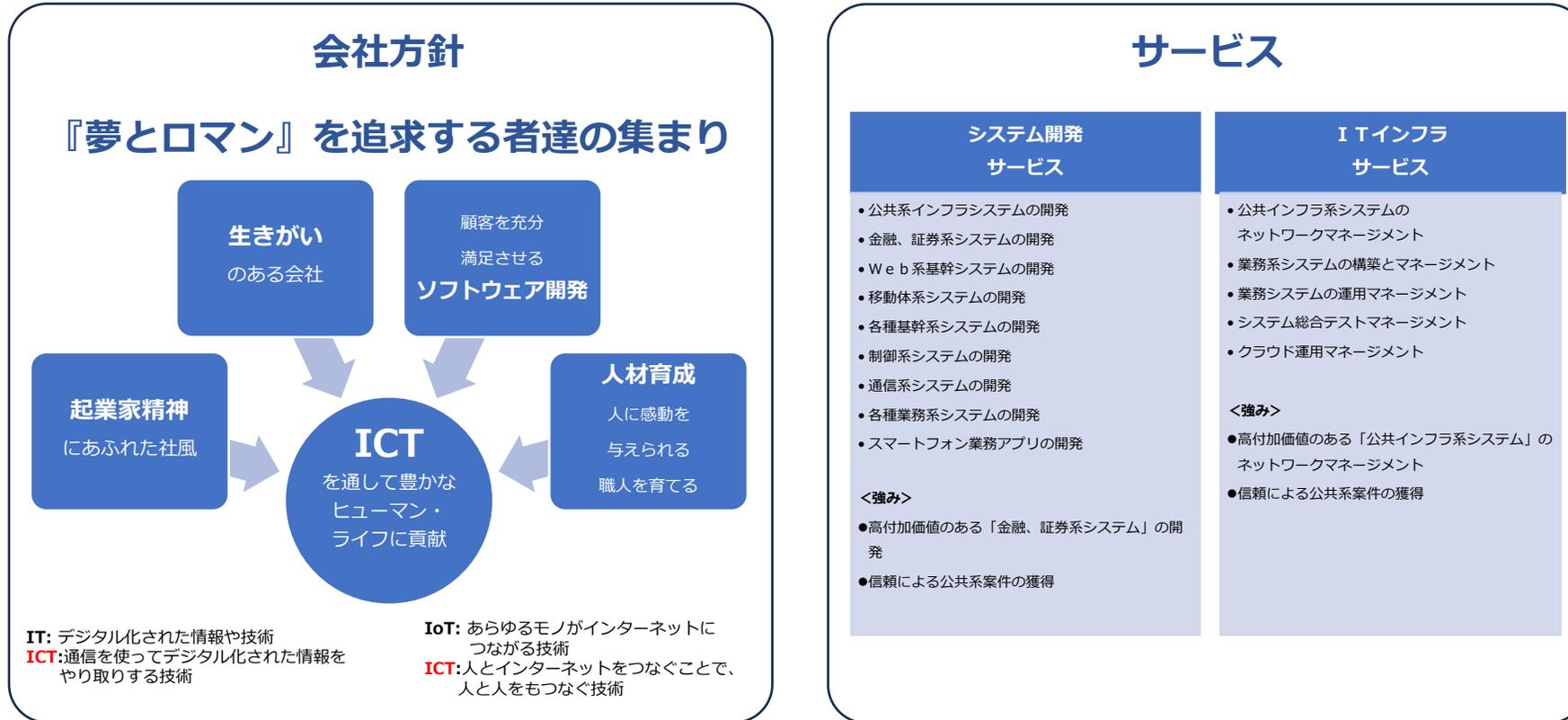
ご依頼内容 (RFP) の理解 (ロジックツリーで整理)

視覚的に伝わるよう イラストで表現 (to be)



3. 環境分析からメッセージを最適化

Company 自社 御社の特徴と強み



キャッチコピー：新しいICTの世界をご提案します

ビジョン

ミッション

会社方針

Customer 顧客 市場分析/顧客ニーズを理解する

	システム開発市場	ITインフラ市場
市場概要 市場規模 市場成長率	2023年予測*1,*2 ●市場規模は約：4.2兆円/年 ●CAGR：約5% DX推進に伴い成長。特に、金融や通信、公共インフラ分野でのソフトウェア開発、システム統合、クラウド技術への移行需要が増加	2022年実績*2 ●市場規模：約9兆円/年 ●CAGR：約9.5% 企業や公共部門がデジタル化に対応するために、クラウドコンピューティングやネットワーク管理への投資を拡大
市場/顧客の 顕在ニーズ	●業務効率の向上 エンタープライズシステムや基幹業務システムの導入・改善 ●コスト削減 大規模なシステムの自動化やデジタル化を進めることで人件費や運用コストを抑える ●セキュリティ強化 情報漏洩やハッキングリスクの低減	●クラウド導入と運用管理 自社運用システムからクラウドへの移行とその運用管理 ●システムの安定運用 ネットワークの管理やトラブル対応、サーバーの保守
市場/顧客の 潜在ニーズ	●Dxの推進 AIやビッグデータ、IoT技術の活用 ●柔軟性の高いシステムの必要性 アジャイル開発やデブオプスの導入	●エッジコンピューティングの採用 データ処理の分散化、リアルタイム処理 ●サステナブルなインフラ運用 環境問題への配慮から、エネルギー効率の高いデータセンターやグリーンITへの需要

データ出所:

*1: Japan ICT Market Size and Forecast (by IT Solution Area, Size Band and Vertical) to 2028 [GlobalData](#)

*2: Japan IT Services Market Summary, Competitive Analysis and Forecast to 2027 [Research & Markets](#)

- デジタル化のニーズが高く、成長が著しい市場であり、技術革新のスピードが速い
- 現在は市場/顧客の潜在ニーズであったとしても、1年後には顕在ニーズとなる可能性もある



- 競争が激しい市場である
- アジャイル開発、特化ソリューションで差別化

Competitor 競合他社 競合を理解する/誰とどう闘うか？

	システム開発市場	ITインフラ市場
大手 競合企業	● 富士通、NEC、日立製作所など、エンタープライズ向け ● 幅広い業界での実績と、最新のテクノロジーを活用したサービスで大型プロジェクトを獲得 ● クラウドベースのインフラ運用とAIやIoTを活用した高度なシステム開発に注力	
中小規模の 競合企業	● アジャイル開発を強みとする企業と、クラウドやセキュリティ分野への特化ソリューションを提供する企業が成長 ● スピードやコストの面で競争力を発揮	

4. まとめ (ご提案)

